



2024年
2月20日
No.2

貨物労連情報

日本貨物鉄道労働組合連合会
発行人:高木康之
編集人:辻井寛明

2024 JR総連春闘勝利！！ 総決起集会

2月19日に目黒さつきビル会議室において「2024 JR総連春闘勝利！！ 総決起集会」が開催されました。冒頭、主催者を代表して山口委員長の挨拶で、「JR総連加盟8単組の春闘要求が出され、3月第3週の山場にむけて、第1先行組合である鉄道5単組が要求満額獲得まで、粘り強い交渉を要請する。そして、翌週からはじまる5連協、それ以降の労連春闘に成果を波及させて行こう」と連帯・共闘を通じて、JR総連春闘として「統一要求・統一闘争」を掲げて闘うという意思統一がされました。

そして、小林政治・政策部長から「23春闘の総括と24春闘に対する取り組み」「2024 JR総連春闘を取り巻く情勢」されには「景気の動向や物価上昇などに左右されることなく、ベア要求を掲げて、一律賃上げを求めて闘いぬこう」と問題提起がされました。

その後、各単組・労連の決意表明があり、労連を代表して「JR貨物労連・鈴木副委員長（FL労組執行委員長）」が壇上に立ち、「23 JR総連春闘の総括」と「24 JR総連春闘に対して、JR総連に結集するすべての仲間と連帯し、要求満額獲得にむけて奮闘する」という力強い決意表明がされました。そして、JR総連・山口執行委員長の団結ガンバローで総決起集会は終了しました。



2024 JR総連春闘の幕が切って落とされました。私たちを取り巻く状況は、去年の春闘において「賃上げ」は実現されたものの、交通運輸・観光サービス産業に働く私たちとの産業間格差は縮まるどころか、さらに開きが大きくなっています。

私たち貨物労連は、更なる連帯・共闘を通じて、24 JR総連春闘を闘います。